

### ■エジプト：アフリカ最大の風力発電所にドイツ系銀行が融資

ドイツ政府系銀行であるドイツ復興金融公庫（KfW）は2010年12月14日、エジプト中央銀行と同国の新エネルギー・再生可能エネルギー庁に対する1億9,200万ユーロ（215億円）の融資に合意した。融資資金は紅海における20万kWの風力発電所建設に使用される。これは単一プロジェクトとしてはアフリカ最大の風力発電所となる。プロジェクトの総投資額は3億4,000万ユーロ（381億円）で、KfW以外に、欧州委員会（3,000万ユーロ）と欧州投資銀行（5,000万ユーロ）が融資する。KfWによると、本プロジェクトはエジプトの電力需要を満たし、気候変動対策にも貢献するもので、アフリカから欧州へ再エネによる電力を送電する Desertec プロジェクトの重要な構成要素になるとしている。